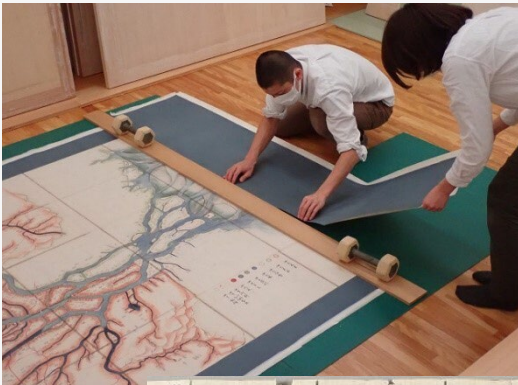


附属図書館 Newsletter

名古屋大学附属図書館

2022年10月

NEW



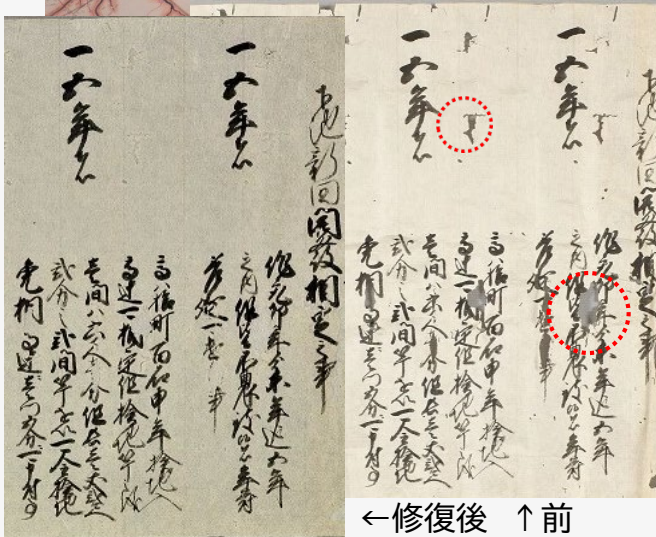
「高木家文書」の修復・常設展示

令和3年度から令和5年度までの3年計画で、高木家文書修復事業を進めています。

初年度は木曾三川流域大絵図2点を含む治水関係史料10点が京都国立博物館内の修理所に預けられ、史料一点一点について専門の修復技師による詳細な状態調査のうえ慎重に修復がほどこされ、図書館へ戻ってきました。

虫損や傷み等が改善され、改めて添軸や桐箱が作製されたことで、より長期的な保存が可能となり、今後の調査・研究に堪えられるようになりました。二年目の今年も、史料26点の修復を行います。

中央図書館内2FのOKB高木家文書資料館では、史料のレプリカを展示でご覧いただける新たな常設展を、11月4日から再開します。今後も、修復事業の進捗に合わせ、展示の充実も図ってまいります。どうぞお楽しみに。



春季企画展の開催

旗本東高木家に伝来した東高木家治水関係資料約八千点を、故森川勝之助氏より図書館にご寄贈いただき、これを記念して、原本の一部を特別に公開する企画展を6月に開催しました。

旗本高木家は西家・東家・北家と通称される三家からなり、当館は西高木家文書群を所蔵し一部が国の重要文化財に指定されています。今回、研究資料として広く社会に役立てることを願う森川氏のご遺志により、東高木家に伝来し戦前に森川家が譲り受けた文書群が、受贈のはこびとなりました。

附属図書館では館長より感謝状をお贈りし、当資料を大切に保管し後世に伝えるとともに、目録整理と資料のデジタル化を進め、広く学術研究に活かしてまいります。

東高木家文書にみる

木曾三川流域の歴史・環境・技術



図書館プロジェクトチーム活動



https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/koho/shiryo/thers_gd.pdf

◆名古屋大学と岐阜大学の図書館職員により構成、2021年度は6チームで活動し成果をあげました。

- ✓ 学術情報リテラシー
- ✓ オープンサイエンス
- ✓ 社会貢献・社会連携
- ✓ 図書館DX
- ✓ 蔵書構築
- ✓ 図書館広報

◆2022年度は4チームに再編。職員間の知識共有、課題整理と推進方策検討、国内外調査を行います。

- ✓ 学術情報リテラシー
- ✓ オープンサイエンス
- ✓ 図書館DX・連携サービス
- ✓ 蔵書構築

New! 中央図書館 施設紹介

ワークポッド

コロナ禍で対面の討議が難しい中、オンライン授業の受講やオンライン面接等の就職活動、学内外のサークルとの情報交換等を周囲に気兼ねなく参加できるように、中央図書館には個人ブース「ワークポッド」が設置されています。

遮音性が高く、ヘッドセットを使わなくても、持ち込みのノートPCを使ってオンライン会議ができます。平日は殆どのコマが満員になっており、導入当初の4室から6室に増設されました。

学生のニーズの変化に伴い、図書館施設や提供サービスも変化しています。



本のリユース市

日時：10月15日（土）10時～15時
場所：中央図書館正面玄関階段下

どなたでもお気軽にご来場ください！



図書館で貴重書展示します

旅

は読むもの 伝うもの



ホームカミングデイ2022

本のリユース市 & 貴重書展示

10月15日(土)に、第18回名古屋大学ホームカミングデイがハイブリッドで開催されます。来館・Web両方で、中央図書館の企画をお楽しみいただけます。

◆本のリユース市 図書館での役割を終えた専門書、雑誌、図録類、辞書など約五千冊をお譲りします。

◆貴重書展示 リアル&VR

「旅は読むもの 伝うもの 名大貴重書で味わう旅気分」
10/15-31, 10-18時, 館内OKB高木家文書資料館
<https://hcd.adm.nagoya-u.ac.jp/event/202207/169/>

附属図書館公式SNSでも情報発信中！

Twitter
@NagoyaUnivLib



Facebook
@Nagoya.Univ.info.lib



フォローしてね！

附属図書館公式キャラクター
メェだい

